



平成 28 年 3 月 4 日

各 位

会社名 株式会社 クレオ

代表者名 代表取締役社長 阿南 祐治

(JASDAQ・コード 9 6 9 8)

問合せ先 執行役員 経営管理室長 雨田 高志

TEL 0 3 - 5 7 6 9 - 3 6 4 0

## グループ組織再編の検討開始に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 4 日開催の取締役会において、グループ組織再編の検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 検討の背景と目的

当社グループは、平成 23 年 4 月に当社の会社分割と持株会社化を行い、純粋持株会社である当社が 5 社の事業会社を統括する持株会社体制に移行いたしました。

持株会社体制移行後の 5 カ年度の間、当社グループは特に事業会社の自律性を重視し、各事業に最適な経営体制の確立を通じて各事業の収益の最大化を図ってまいりました。

一方で経済情勢の変化、IT 市場におけるお客様のニーズの高度化に対応し、お客様により価値の高い製品・サービス・ソリューションを提供するためには、分社・持株会社体制化によって得られたメリット、ノウハウは継承しつつも、既存の事業会社の枠組みを超えた事業の再編と、技術力、人財の結集により、グループとしての全体最適を重視することが必要となってまいりました。

これらの背景により、当社は現在のグループ組織体制を見直し、最適な事業・組織体制を構築するべく検討を開始することといたしました。

また、本件検討にあたっては、当社グループ内のみならず、お客様、株主との対話も通じて当社グループの企業価値向上に向けた最善の判断を行いたいと考え、本件の検討開始を現時点でお知らせすることといたしました。

#### 2. 検討の内容

当社および当社子会社を含むグループ全体を対象として、事業再編とそれを行うために最適な形態への組織再編について検討を開始いたします。

再編後の具体的な組織構造、事業の配置等については今後検討してまいります。

### 3. 今後の予定と見通し

現時点において再編の実施は平成 29 年 4 月を予定しております。ただし組織再編の形態によっては当社の株主総会において決議されることが再編実施の条件となる場合があります。

また本件の実施は中長期的な当社グループの成長、業績の向上を企図したのですが、再編により期待される具体的なシナジー効果、業績に与える影響は現時点では未定です。今後の当社グループの中長期的な業績見通し等については、本件検討の具体化の進展に応じて適宜お知らせする予定です。

以 上